

## 取扱上のご注意

### 保管方法

- 本品を保管する際は、車中など高温になる場所や低温になる場所、暖房器具の熱などが直接あたる場所などには置かないでください。
- 水濡れに注意し、直射日光を避けて、室温で保管してください。

### 洗濯方法

(ステーカバー)

- 必ずキャストステーを取り出し、中性洗剤を使用し、30°C以下の水で手洗いしてください。
- 面ファスナーはすべてとめてください。
- 他のものと一緒に洗濯しないでください。
- 柔軟剤、塩素系漂白剤、洗濯機、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。
- 洗濯後は陰干しし、十分に乾燥させてからご使用ください。
- 洗濯乾燥後は、使用手順を参考に、キャストステーを挿入してご使用ください。
- 装着時に濡れた状態で面ファスナーをとめると外れるおそれがあります。

### 廃棄方法

- 本品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄区分に従ってください。

### 品質表示

キャストステー：(芯材層)ガラス繊維編物、水硬化性ポリウレタン樹脂  
(被覆層)ポリエスチル不織布

ステーカバー：ポリエスチル、ナイロン、ポリウレタン、ポリプロピレン



お客様相談室 ☎ 0120-770-175

(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)

[www.alcare.co.jp](http://www.alcare.co.jp)



つなぐ手あて、ひらくケア。

# フィットキュア®・エルボー Fit Cure-Elbow

## カバー付きキャスティングシステム Casting System with Cover

### 取扱説明書 使用者向け

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書をお手元に置き、必要に応じてお読みください。
- 本品を適切に装着できるように、必ず医療従事者の指導に従ってください。
- 本品の設定を変更する場合は、必ず医療従事者に実施してもらってください。

一般医療機器／単回使用医療機器  
ギプス包帯  
医療機器届出番号:13B1X00207000082

## はじめに

『フィットキュア・エルボー』は、肘関節の骨折・靭帯損傷などにおける支持、固定を目的に開発された商品です。  
安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、この取扱説明書に従いご使用ください。

## 使用上のご注意

\*[使用上のご注意]では、その危険度に応じて次の区分をしております。

△ 警告……人身事故につながるおそれのある注意事項

注 意……物損事故につながるおそれのある注意事項

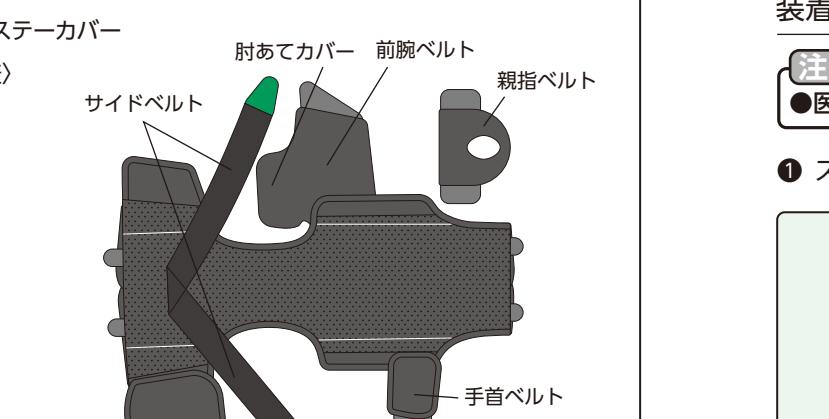
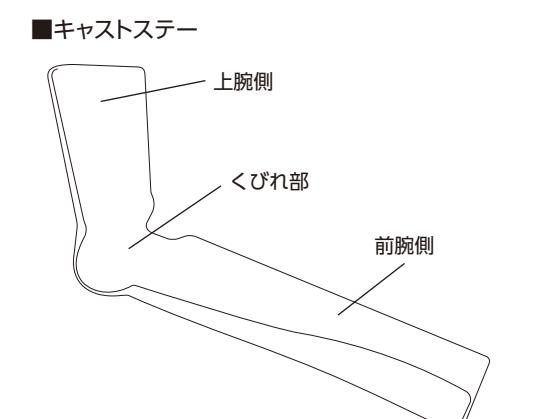
### 警 告

- 本品の装着状況に応じた装着管理(就寝時、本品の取り外しの可否、ベルトの締め加減、装着位置、装着時間、装着期間など)については、必ず医療従事者の指示に従ってください。
- 本品の装着中、品質表示で使用している素材に対するアレルギーの発現や過敏な状態になってしまった方は、医療従事者に相談してください。
- 本品の装着中、過度の圧迫や偏ったあたり、締め付けすぎなどに注意してください。装着時に痛み、しびれ(神経障害)、血行障害、皮膚障害などの異常が生じた場合は各ベルトをゆるめ、医療従事者に連絡してください。
- 本品の装着中、ずれやゆるみが生じた場合は、正しく装着し直してください。ずれやゆるみがあると本品の正しい機能が得られないおそれがあります。
- 本品の装着中、本品に対して無理な力や荷重をかけないでください。本品の変形や破損により、けがや症状の悪化を引き起こすおそれがあります。
- 本品の装着中、汗が気になる場合や水に濡れてしまった場合は、タオルなどで拭き取り、よく乾かしてください。水分を含む湿った状態で使用すると皮膚かぶれなどのおそれがあります。
- 面ファスナーは汗や水で濡れた状態で使用しないでください。面ファスナーは濡れた状態でとめると外れるおそれがあります。
- 本品の装着中、ステーカバーに使用している面ファスナーのフックにより手指や皮膚などを傷つけるおそれがあるため、ご注意ください。
- 本品の装着中、ステーカバーおよびキャストステーの破損や面ファスナーが外れやすくなった場合は、直ちに医療従事者に連絡してください。

## 注 意

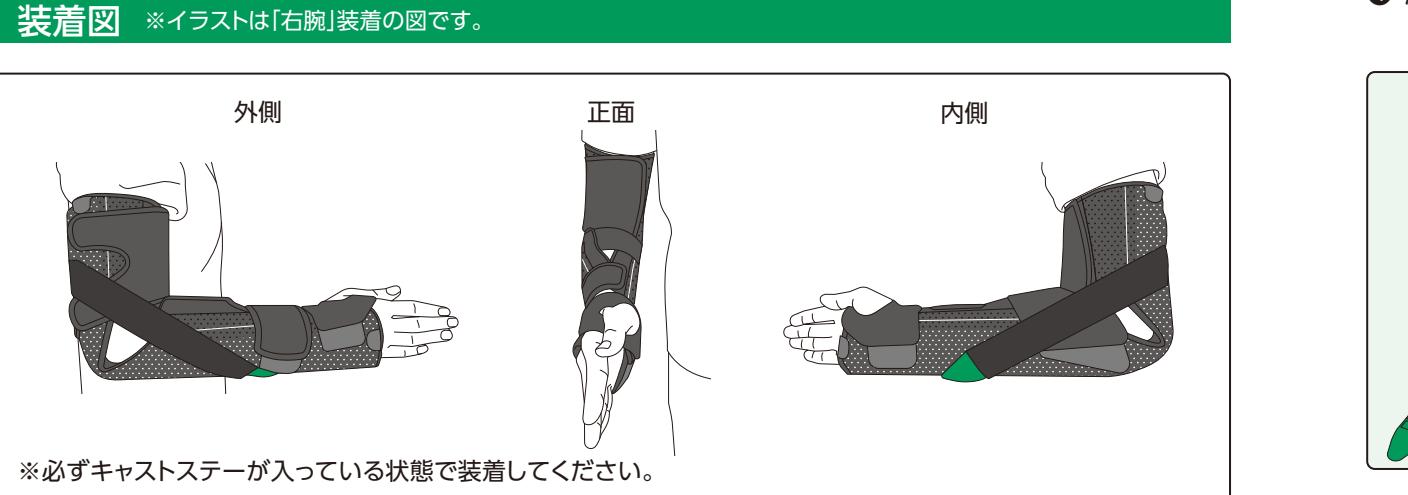
- 本品の調整が必要な場合は、使用者自身による本品の改造・加工は行わず、医療従事者に相談し、指示に従ってください。
- 面ファスナーのフックで衣料品などを傷つけるおそれがあるため、十分に気をつけてください。
- 洗濯機や乾燥機などの使用は、本品が破損するだけでなく、使用している素材により洗濯機や乾燥機などが故障するおそれがあるため、使用を避けてください。ステーカバーは「洗濯方法」を参照してください。

## 各部の名称



## 装着図

※イラストは「右腕」装着の図です。



## 使用手順

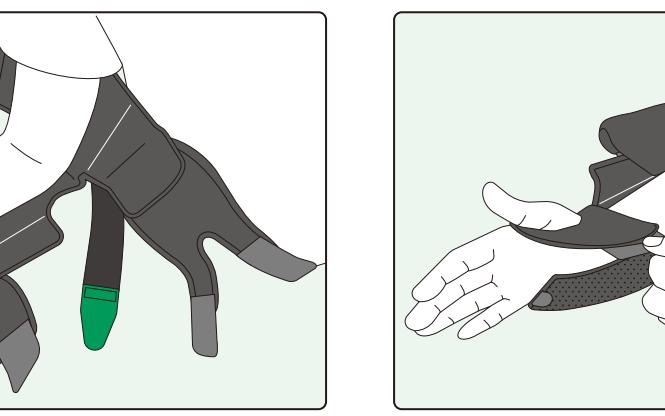
※イラストは「右腕」装着の図です。

### 装着の前に

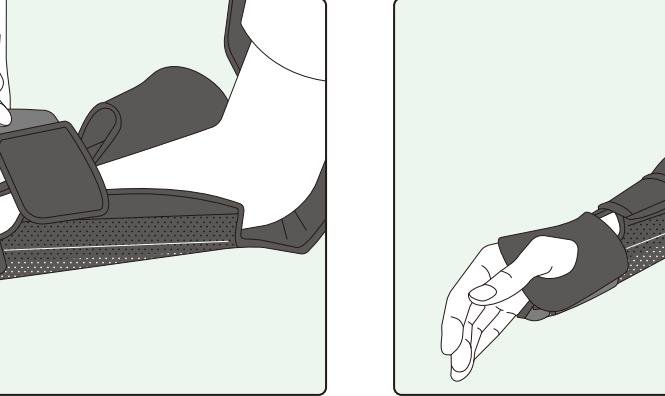
#### 注意

- 医師の指示により着脱が許可された場合に、医師の指導および手順に従って正しく装着してください。

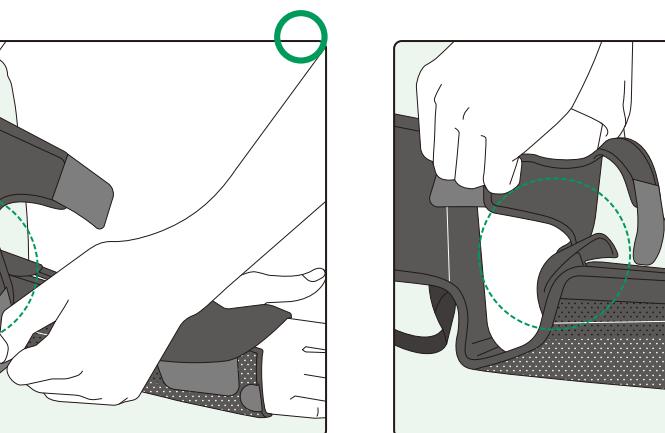
① ステーカバーに腕を入れます。



③ 手首ベルト、前腕ベルトの順にとめます。



④ 肘あてカバーの上を通るように、上腕ベルト(下)をとめます。

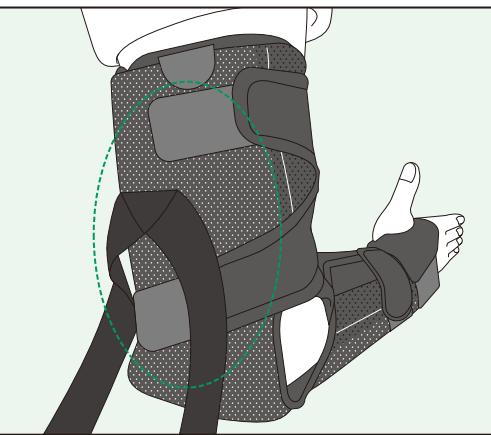
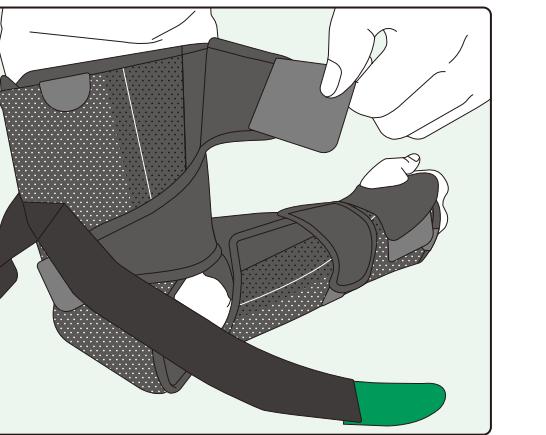


正しい状態



肘あてカバーの下を通っている状態

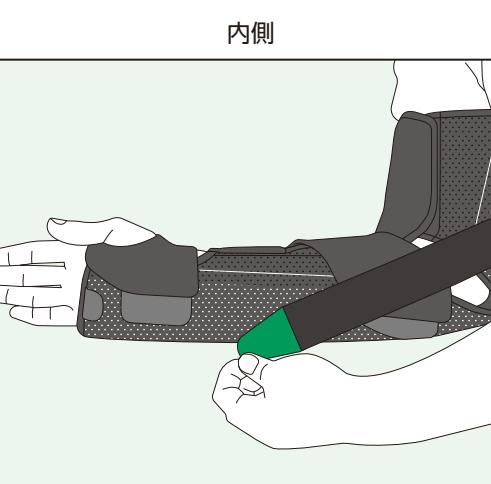
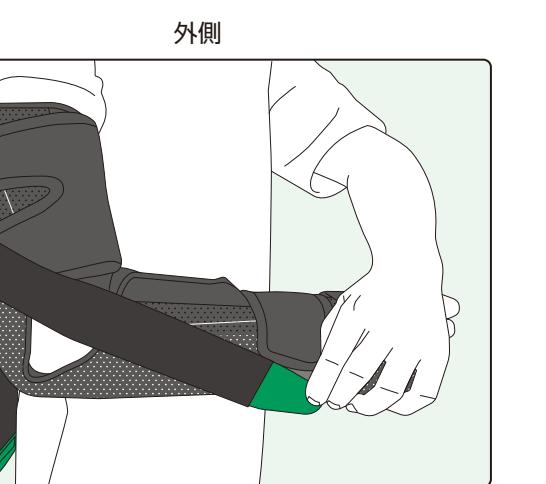
⑤ 上腕ベルト(上)をとめます。



#### POINT

上腕ベルト(上)と(下)が、サイドベルトの上下を挟むようにとめてください。

⑥ サイドベルト(2力所)を前腕下部にとめます。



※装着位置が正しいこと、局所的な過度の圧迫や食い込み、あたりなどがないことを確認します。

※ベルトは締め付けすぎたり、ゆるすぎたりしないように調整した後、面ファスナーをしっかりとめてください。

## キャストステーの取り出し・挿入方法

- 本品のキャストステー poccket にはキャストステー (固定するギプス) が入っています。

- 洗濯前には必ずキャストステーを取り出し、洗濯後にはキャストステーをキャストステー poccket に挿入します。

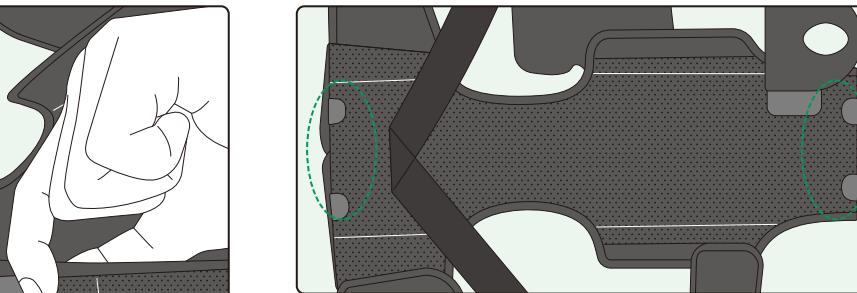
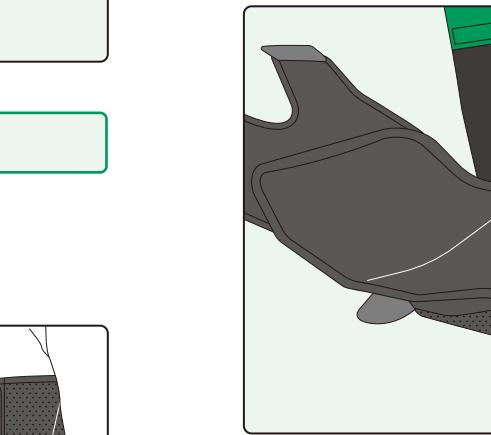
「洗濯方法」を参照してください。

- キャストステーは洗濯できません。

- 洗濯後の再使用時には、必ずキャストステーをステー poccket の奥まで入れ、面ファスナーを閉め、装着を行ってください。

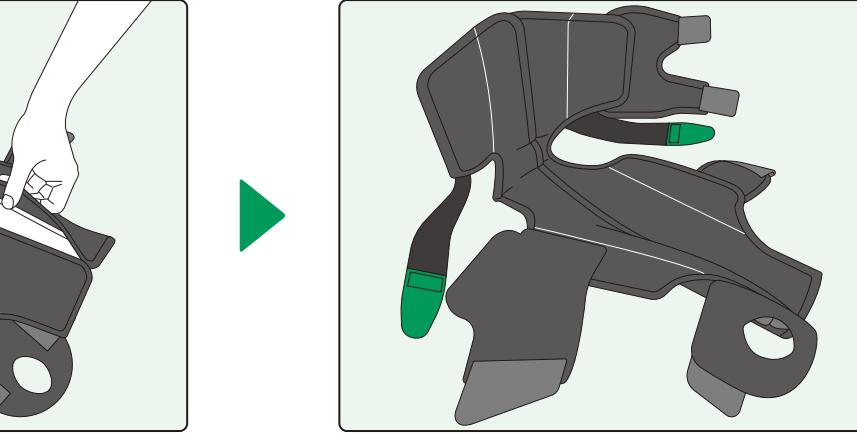
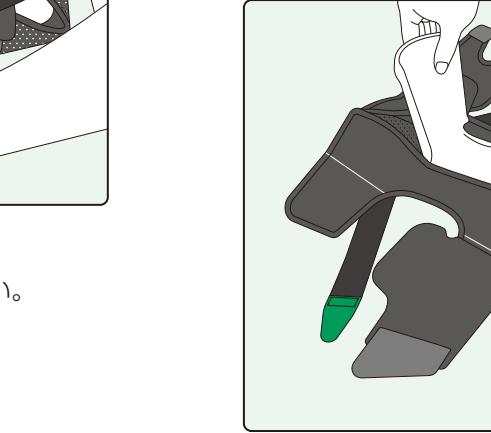
- キャストステーには上下・表裏があります。必ず図の手順に従って挿入してください。

① ステーカバーの上腕キャップ(2力所)と手首キャップ(2力所)をとめます。



注意  
●4力所のキャップが閉じていることを確認してください。

② キャストステー poccket を開きながら、キャストステーを差し込みます。



注意

●キャストステーの上下にご注意ください。長い方が前腕側になります。